

KES 認証登録事業所・コンサル事業所・検討事業所

殿

最高責任者・環境管理責任者・環境担当者

NPO 法人エコサポート TGAL

情報発信担当者：久留千佳

編集者：久留正成



猪さん、こんにちは。

2019 TGALメルマガ1月号



さようなら。成年

新年、明けましておめでとうございます。

本年の皆様のご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

本年も、よろしく願いいたします。

今年は年号が変わります。30年間続いた「平成」が終わると思うと寂しくなります。「平成」に関する街頭インタビューでも、同じように名残惜しく思う人が多くいました。どんな年号になるのか楽しみです。

寒さが厳しい時期です。体調を崩さぬようお気を付けてください。

※1 [青文字下線](#)は、「Ctrl キーを押しながらクリック」すると、リンク先が見られます。

※2 このメルマガの内容は、興味のあるお知り合いの方に転送等されても構いませんので、お気軽にお使いください。

※3 このメルマガは社内掲示したり、閲覧したり、社内転送などを行って、社内の環境学習等にお役立てくだされば幸いです。

「地域循環共生圏」の創造で地域活性化

「地域循環共生圏」は、第5次環境基本計画（H30.4 閣議決定）で提唱された概念であり、[H30 年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書](#)で紹介されています。

第1章 第5次環境基本計画に至る持続可能な社会への潮流

- ① 持続可能な社会に向けたパラダイムシフト：持続可能な開発目標 SDGs の取組み
- ② 持続可能な社会に向けたパラダイムシフト：パリ協定を踏まえた脱炭素化と適応
- ③ 科学技術を最大限活用し経済成長と環境負荷最小限で自然と人間とが共生する社会

第2章 地域課題の解決に資する「地域循環共生圏」の創造

- ① 各地域がその特性に応じて、地域資源を生かし、自立・分散型の社会を形成
- ② 近隣地域と地域資源を補完し、支え合い「地域循環共生圏」を創造
- ③ 地域エネルギーによる地域経済の循環・地域の活性化
 - ・自前の需給管理で地域内エネルギー活用（米子市）
 - ・運河水の熱をも利用（東邦ガス：名古屋市）
 - ・既存ビルのリフォームによる ZEB 化（竹中工務店東関東支店：千葉市）
 - ・CO₂ ゼロでも快適な暮らし（積水ハウスの ZEH：全国で 27000 棟販売）
- ④ 地域の自然資源による地域活性化
 - ・民間と連携した「天空カフェテラス」（伊勢志摩国立公園：三重県志摩市）
 - ・木質バイオマス発電・熱利用（全国 61 ヶ所・64 万 kW が稼働）
 - ・自然資源を活用した地域産業活性化（コウノトリを育むお米：兵庫県豊岡市）
 - ・小売店からの食品廃棄物を飼料化し鶏卵生産・卵は小売店に還元（山口県）
 - ・都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト（東京 2020 組織委員会）
- ⑤ 地域間の交流・連携
 - ・都市住民が農村の木質バイオマス発電電力を購入（東京都世田谷区と群馬県川場村）
 - ・流域一帯で育んだアユをブランド化（清掃・自然体験ツアー等連携：岐阜県長良川）

第3章 「地域循環共生圏」を支えるライフスタイルへの転換

- ① 持続可能な消費構造への転換
 - ・持続可能な農林水産物を消費者に（調達方針・調達目標を設定：イオン）
 - ・2020 年東京大会における持続可能な調達（東京 2020 組織委員会）
- ② モノは所有から共有へ
 - ・シェアリング・エコノミーの推進（活用可能な資産・遊休資産等の有効活用）
カーシェア・サイクルシェア・ホームシェア・遊休施設シェア
- ③ 食品ロスの削減（日本の食品ロスは年間 646 万トン。世界全体食糧援助量の 2 倍）
 - ・官民が連携した食品ロス削減対策（食べきりのための活動：山口県）
- ④ 環境保全にも資する働き方改革
 - ・働き方の多様化が環境保全にもつながる（業務標準化・電子化・テレワーク等）

環境経営事業所訪問記

ミドリ安全株式会社南九州支社



南九州支社の風景

＜主な業務内容＞
●安全衛生保護具
(安全靴・作業服・ヘルメット等)の販売

＜EA21 登録日＞
2013年1月



熊本本社の看板

今回お邪魔したのは、鹿児島市田上にあるミドリ安全株式会社南九州支社です。

[ミドリ安全株式会社](#)は、国内 27 支社があり、南九州支社では、鹿児島県・熊本県・宮崎県の各本社と 4 営業所を統括しています。

南九州支社は、鹿児島インターから鹿児島市街地方向に向かって数百mの左側にあります。

きっかけ

安全衛生に関する靴・ヘルメット・服・器具などを製作・販売しており、環境に配慮したものづくり、サービスに努めています。

そのため、ミドリ安全グループでは、全国の支社毎に EA21 を認証取得しています。

安全作業だけでなく水害や地震などの防災・猛暑対策用品が求められることが増えており、今年の北海道地震後は非常用発電機の引き合いが増えたそうです。



商品カタログ

環境改善の取組み

環境目標は、EA21で要求されている温暖化ガスの削減（電気・車燃料使用量削減）、廃棄物排出量削減、水削減、グリーン購入及び環境配慮事業として環境配慮安全靴・エコマーク認定ユニフォームの販売件数を目標設定しています。（[環境活動レポート](#)で紹介）

1. 温暖化ガスの削減

電気については、事務所が貸しビルですが、大家と調整し、LEDと省エネエアコンに更新しています。

また、ハイブリッドファンやサーキュレータを活用しています。その結果、南九州支社・鹿児島本社では、前年比で30%の電気使用量削減になっていました。

営業車は、ハイブリッドカーを使用しています。

燃費の向上は、エコドライブだけでなく、交通事故の減少、営業ルートの見直しによる営業生産性の向上につながるということです。

また、夏はクールビズに努め、来訪者にも軽装をお願いする大きな掲示がありました。

2. 本業に関する環境活動・啓発

リサイクルされた材料を使用した安全靴やユニフォームの販売件数を目標設定しています。またミドリ安全で製造・販売した靴・作業服等を回収して、確実にリサイクルするミドリワイダクスを推進しています。

消費者への環境配慮商品の販売・環境改善努力により持続可能な社会形成に大きく寄与したと「[エコマークアワード 2017 最優秀賞](#)」を受賞しています。

事務所には、他社の環境経営事業所の事例や目標・計画・緊急対応連絡網などが掲示されていました。

これからの環境活動

パリ協定・SDGsなどの新しい動きに対応するため環境教育の充実と全サイトでのLEDなどの導入を図りたいということです。

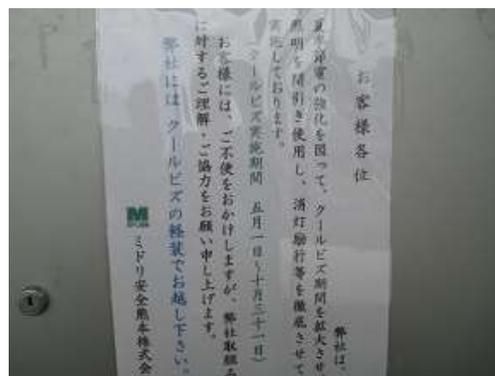
貴重なお時間に、取材へご協力いただき、本当にありがとうございました。



ハイブリッドファンとLED



サーキュレータの活用



クールビズの協力要請



環境掲示板

KES 新規・継続登録された事業所です



《KES 継続登録事業所 11月》ステップ1

事業所名	所在地	登録年月日	事業内容	訪問記
鶴丸電機工業(株)	鹿児島県 鹿児島市	2006/12/1	電気設備設計施工、機器販売	
上野工業(株)	鹿児島県 鹿児島市	2007/12/1	管工事の設計、施工及びサービス	
(株)システム電子	鹿児島県 鹿児島市	2010/12/1	電気通信工事・電気工事・消防施設 工事業	
中外電工(株)	鹿児島県 鹿児島市	2012/12/1	電気工事、火災報知器及び防災設備 工事、電気通信設備工事、管工事の 設計・施工	
(有)立和名冷熱	鹿児島県 鹿児島市	2014/12/1	管工事業（空調設備、配管工事）	
天竜建設(株)	鹿児島県 鹿児島市	2015/12/1	特定建設業(土木・とび土工工事業他) 解体工事業	

《KES 継続登録事業所 11月》ステップ2

事業所名	所在地	登録年月日	事業内容	訪問記
(有)あさくま浄化槽 メンテナンス	鹿児島県 さつま町	2004/2/1	一般・産業廃棄物収集運搬業・浄 化槽維持管理・清掃業・管工事業・ 給排水衛生工事	
タッド(株)	熊本県 阿蘇市	2005/12/1	オムロン株式会社、オムロン阿蘇株 式会社商品の受託生産、フォトマイ クロセンサ、保護継電器、レベル機 器	
(株)アドヴァンス	熊本県 益城町	2005/12/1	精密板金・焼付塗装製品	
(株)三翔精工(鹿児島 工場)	鹿児島県 霧島市	2007/12/1	精密金属部品の製造・販売	

セミナー情報



「平成 30 年度 VOC 排出抑制セミナー」～大気汚染防止と職場環境改善に向けて～

大気汚染の原因物質の一つとされている VOC（揮発性有機化合物）の排出抑制に向け、関係事業者等の取組を推進するためのセミナーです。

VOC を適切に管理することは、大気汚染防止だけでなく、職場環境の改善や職員の健康被害防止による人材確保、コスト削減等にもつながります。

本セミナーでは、こうした VOC 排出抑制の最新動向と対策に取り組むメリットについて、具体的事例も踏まえて紹介されます。

●福岡会場

日時：平成 31 年 1 月 29 日（火）13:30～16:00

場所：TKP 博多駅筑紫口ビジネスセンター 701 号（福岡市博多区博多駅中央街 4-8 コーコウビル 7F）

定員：80 名（先着順） 参加費：無料

主催：経済産業省九州経済産業局

後援（予定）：福岡労働局、九州地方環境事務所、福岡県、福岡市、北九州市

●鹿児島会場

日時：平成 31 年 2 月 7 日（木）13:30～16:00

場所：天文館ビジョンホール 6F（鹿児島市東千石町 13-3 VISION BILD）

定員：50 名（先着順）

参加費：無料

主催：経済産業省九州経済産業局

後援（予定）：鹿児島労働局、九州地方環境事務所、鹿児島県、鹿児島市

HP・詳細：http://www.kyushu.meti.go.jp/press/1812/181213_2.html

第 121 回エコ塾 in 長崎「新エネルギーの地産地消」

第 121 回エコ塾では「新エネルギーの地産地消」をテーマに、基調講演のほか、関連企業 2 社の取組を紹介します。企業・団体、行政、大学、学生等どなたでも参加できます。当日参加も可能です。

開催日時：平成 31 年 1 月 17 日（木）【講演会】14:00～【懇親会】18:00～19:30

会場：【講演会・懇親会】出島交流会館 11 階 会議室

長崎県長崎市出島町 2-11 TEL. 0957-52-1138（事務局:長崎県産業振興財団 研究開発推進グループ）

会場 HP : <https://www.joho-nagasaki.or.jp/about/accessmap/>

参加費 : 【講演会】 無料 【懇親会】 2,000 円/人

HP・詳細 : <https://k-rip.gr.jp/event/eco121/>

「九州水素・燃料電池フォーラム&水素先端世界フォーラム 2019」

「平成 30 年度地域中核企業創出・支援事業」の一環として、水素社会の実現を加速させるべく、水素・燃料電池関連分野に関する最新の取組状況等を広く発信するために開催されます。
開催概要

●九州水素・燃料電池フォーラム（1 日目）

日時：平成 31 年 1 月 29 日（火）

フォーラム：14:00～16:50 交流会・名刺交換会：17:00～18:30

場所：電気ビルみらいホール（福岡市中央区渡辺通 2 丁目 1-82 電気ビル共創館 4 階）

定員：フォーラム 500 名 交流会・名刺交換会 100 名

参加費：フォーラム 無料 交流会・名刺交換会 4,500 円/人（予定）

●水素先端世界フォーラム 2019（2 日目）

日時：平成 31 年 1 月 30 日（水）9:30～11:40

場所：九州大学伊都キャンパス椎木講堂（福岡市西区元岡 744）

定員：400 名 参加費：無料 言語：英語（日・英 同時通訳付き）

HP・詳細：http://www.kyushu.meti.go.jp/event/1812/181205_1.html

トピックス



「第 2 回 [ジャパン SDGs アワード](#) で鹿児島県大崎町が受賞」

ジャパン SDGs アワードは、持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた企業・団体等の取組を促し、オールジャパンの取組を推進するために創設されました。SDGs 達成に資する優れた取組を行っている企業・団体等を、SDGs 推進本部として表彰するものです。

第 2 回の表彰式が 12 月 21 日にあり、鹿児島県大崎町が副本部長（内閣官房長官）賞に選ばれました。

大崎町は 2016 年度の一般ごみリサイクル率が 83.4%と、11 年連続日本一を誇ります。

持続可能なリサイクル事業運営に加え、高齢者の安否確認をしたり、定住外国人に分別方法をわかりやすく教えたりするなど、ごみを通したコミュニケーションで「多文化共生社会」を形成しています。またインドネシアのごみ減量化支援にも関わるほか、今後、留学生を迎えて分別、リサイクルを指南する予定です。「地域循環共生圏」の創造を目指す考えも評価されました。

おやまんくち

(地名は「大山之口」だが、地元の人はそのように呼ぶ。)

今年は暖冬のためか、蜂がまだ元気で、先日横浜から帰省した妹は、庭の花を触ろうとしたら熊蜂に刺されてしまい、右手平が青白く倍近くに腫れ上がってしまいました。

幼い頃、母親と山道で熊蜂にさわってしまい、襲ってくる熊蜂から妹をかばった母親が背中を刺され、あまりの痛さに母が泣いていたと、昔を思い出していました。

何故か「おやまんくち」は蜂が住みやすいのか？あちこちにスズメバチの巣があります。

天気の良い日に布団を干していると、スズメバチも布団で昼寝をするのか、気持ちよくそのまま布団に引っ付いていて、夜、布団を敷く時にスズメバチに何度も刺されました。

またスズメバチの巣に近付いて、斥候隊の蜂に追いかけられ、刺されたことはありましたが、熊蜂には刺されたことはありません。

攻撃的なスズメバチに比べ、熊蜂はおとなしいと言われますが、スズメバチの巣に、薪など投げて退治する気丈な妹も、熊蜂には降参したようです。

裏の畑に4年ほど前に、山崎初市(毎年2月11日開催)で、ミカン(清見)の樹を買って植えました。

去年は2-3個の実がなったので、今年は何個なるのか楽しみにしていました。

ある日、裏の畑を見ると、ミカンの樹が倒れていました。

さては、猿が出てきて、ミカンを取ろうと押し倒しのだろうと、見に行くと、どうやらミカンの実がたくさんなり過ぎて、倒れたみたいです。

まだミカンの樹の幹が1-2cmしかないのに、大きなミカンの実が21個なっていました。

早速、ミカンの樹の周りに杭を打ち、荷物ひもでミカンの樹の幹を支えました。

食べてみると、さっぱりとして甘味がありおいしくて、来年もまた植えることにしました。



スズメバチの巣



ミカン(清見)の樹



庭の南天



朝日の出

● **環境テレビ番組** (添付資料)

1月の放映予定を添付します。

(☆ホームページにも掲載します☆)

社内・ご家庭での環境学習にご活用ください。

☆活用方法☆

- ①社内に掲示 ②コピーして回覧 ③Eメールで社内送付
- ④環境テレビ番組を録画して全員で鑑賞学習
- ⑤家で見た環境テレビの感想を話す ⑥顧客・他社・知人にも紹介 など

NPO 法人エコサポート TGAL(ティガル) 理事長 久留 正成

Think Globally Act Locally (地球規模で考え、地域で足元から実践)

事業所・家庭・自治体での環境経営・省エネ・ゼロエミッション等の促進と環境人材を育成することにより、地域の環境保全と活性化を目指す、環境経営審査員・エネルギー管理士・電気主任技術者・環境カウンセラー等で構成する環境・エネルギーの専門団体です。

また中小企業診断士・技術士・ISO14001 やISO9001 審査員・IT コーディネータ等の専門家も多く、ご相談に対応しています。

事務所：鹿児島市長田町 18-36 長野ハイツ 1F

(Tel) 099-223-6425 (Fax) 099-805-1681

E-mail: ecotgal@ark.ocn.ne.jp HP: <http://www.tgal.org/>



主な環境活動：環境まちづくり・人づくり（環境の視点で中小企業と地域の活性化）

- ① **KES 協働機関**活動：KES 構築講座・セミナー・ソサリ・審査・交流・情報発信等
- ② EA21・鹿児島市環境管理事業所の普及：セミナー・ソサリ・審査等
- ③ 環境教育（事業所・市民・学校）・エコ検定普及・出前講座・自由研究支援等
- ④ 環境経営・環境改善・環境ビジネス・省エネ・カーボンマネジメントの支援等
- ⑤ 環境まちづくり・地域創生の支援等